

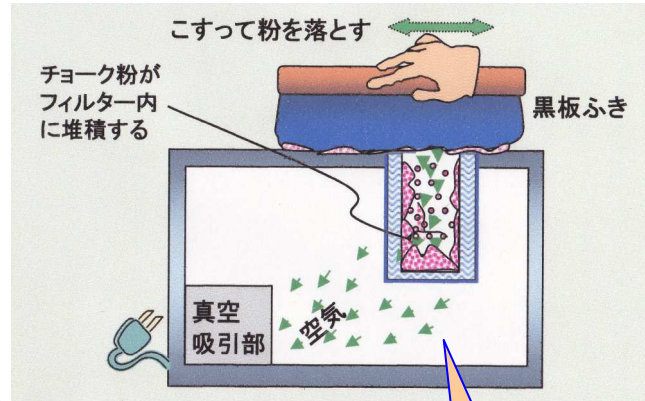
黒板消しクリーナーのまとめ

2014年4月

各教室及び通路には黒板消しクリーナーが設置されているが、定期的な清掃を行わないと動作不良の不具合などが度々発生する。事例としての結果を記録しておく。



型式：MC-330EP



黒板消しクリーナー
使い方はこの写真のように
黒板消しを前後に移動させる

クリーナーの原理

真空ポンプで
粉を吸引する

※真空吸引部の
ポンプのブラシ
の劣化などが
生じると吸引音が大きくなり
正常な動作が見込めなくなるので
必要に応じてブラシの交換も行う



フィルター1
実際に粉が堆積
している状態

布製外袋：AMC99-K550
スポンジ状フィルタ：AMC06K-Y40



フィルター2
堆積した粉を清掃
した状態

- ※月1回はフィルターに堆積した粉をフィルター毎水洗いして清掃する（各教室）
- ※フィルターに穴などが生じた場合には早めにフィルターを交換する（手配依頼）
- ※3ヶ月に1回は本体毎分解して清掃する（技能員）